

# あわら市10大ニュース

8位

## 茨城県下妻市と姉妹都市締結をしました



11月16日、茨城県下妻市役所において、多賀谷左近三経公をゆかりに、下妻市との間で姉妹都市提携および災害時における相互応援に関する協定の調印を行いました。

あわら市の姉妹都市（友好都市）提携は、中国浙江省紹興市、高知県香美市に次いで3市目となります。

今後は、両市の相互の友好と親善を深めるとともに、市民間の文化、産業など幅広い分野における交流を推進していきます。

問合せ 総務課 ☎ 73-8001

### ●提携までの経緯

- 平成 25 年 4 月 … 多賀谷左近三経公の遺徳を顕彰するとともに墓所の護持・整備を図ることを目的に、多賀谷左近三経公奉賛会が設立
- 平成 26 年 4 月 … 下妻市の「多賀谷時代まつり」を奉賛会メンバーが訪問  
あわら市長も甲冑に身を包み、武者大名行列に参加
- 6 月 … 下妻市市制施行 60 周年記念式典にあわら市長が参列
- 平成 27 年中 …… 両市議会を中心とする訪問団が相互に訪問



### ●多賀谷左近三経公って？

徳川家康の次男・北の庄藩主結城秀康の重臣として仕え、慶長六年（1601年）に下妻から越前に入国しました。山十楽に館を構え、刀鍛冶、弓師、町人等を集め、大きなため池などを造り、村の中は多くの人でにぎわいました。治世の期間は6年余りの短い期間ではありましたが、現在も柿原の殿様として地元の人に親しまれています。

今回の調印により、400年の時を超えて、両市間に新たな歴史が刻まれました。

### ●茨城県下妻市って？

茨城県の南西部、東京から約60km圏に位置する水と緑に恵まれた田園都市です。実りある農地や平地林など緑が豊かで、東を小貝川、西を鬼怒川が流れ、まちの中央に春には桜の名所となる砂沼があり、美しい自然に恵まれています。また、広大な田園風景の中に筑波山がそびえています。

data

人口	43,280人
世帯数	15,356世帯
面積	80.88km <sup>2</sup>
特産品	豚、梨、米、千石きゅうり
観光地	小貝川ふれあい公園、筑波サーキット
イベント	多賀谷時代まつり、しもつま砂沼フェスティバル、下妻まつり

※データは平成27年11月1日現在



## 9位 総合戦略を策定しました (10月)

市の地方創生の指針となる「あわら市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。内容は、4～5ページをご覧ください。



## 10位 証明書のコンビニ交付がスタート (4月)

住民基本台帳カードを使って、住民票や印鑑証明、戸籍関係の証明書を全国のコンビニで取得できるようになりました。



1位

## 北陸新幹線県内延伸に向けたまちづくり 湯～わく Dori の整備、aキューブオープン (4月)

北陸新幹線金沢駅開業および県内延伸に向け、芦原温泉街のメインストリートを温泉情緒あふれる通りに修景整備しました。また、J R 芦原温泉駅前のにぎわい広場に情報発信拠点として「aキューブ」がオープン。にぎわいづくりに向けて各拠点でさまざまなイベントが行われています。



2位

## 子育て支援をますます充実 (4月)

これまでの幼稚園・保育所の機能を合わせた幼保一体型の施設「認定こども園」がスタート。5歳児のこども園料無料化も導入し、子育て支援がますます充実しました。



3位

## 越前・加賀県境の館オープン (4月)

吉崎にある福井県と石川県の県境上に宗教文化の発信拠点がオープン。



10月には領土をかけて「県境綱引き」を開催し、あわらと加賀両市民による熱戦が行われました。

4位

## J R 芦原温泉駅エレベーターの使用開始 (8月)

新幹線金沢開業による駅の利用者数増加を見込んで、J R 芦原温泉駅にエレベーター3基が設置され、使用を開始しました。



5位

## あわら市観光P Vが完成 (3月)

あわら市の魅力を県内外に発信するために、田中光敏監督が手掛け、市民やプロジェクトチームが1年半かけて制作したあわら市観光プロモーションビデオがついに完成しました。



6位

## あわら温泉開湯 130 周年祭 (8月～)

開湯 130 周年を記念して 130 日間イベントを開催。恒例の「湯かけまつり」のほか、「湯けむり芸術祭」「あわら灯源郷」「にぎわい週末広場」など新たな企画もを行い、にぎやかに記念の年を祝いました。



7位

## 「ちはやふる」に染まる四季 (4月～)

今年の「ちはやふる week in あわら」は1年を通して開催。ファンは「ちはやふる」に染まったあわらの四季を満喫していました。

